

泊発電所3号炉 ヒアリングコメント回答リスト

(有効性評価 7.1.7 ECCS再循環機能喪失)

泊発電所3号炉審査資料	
資料番号	資料1-3
提出年月日	令和5年4月25日

ID	No	コメント内容	ヒアリング日	対応状況*	回答完了日	回答概要	資料反映箇所	積み残し事項の回答予定時期
230130-02	1	比較表33ページ) 燃料取替用水ピットへの補給操作はLOCA判断を起点としており着手は少し後になることについて、着手時でフローを定めている他社状況も再確認の上、適切な記載を検討し説明すること。	R5.1.30	回答済	R5.3.1 ヒアリング	フロー図は着手の判断を行うタイミングで各手順を示しており、タイムチャートについては優先順位を考慮した上での実際の対応時間を示している（先行他社も同様）。燃料取替用水ピット補給操作については、この考え方に基づいてフロー図上に示していることから、現状の記載内容で問題はないものと判断した。なお、タイムチャートについては、一部の作業順序を入れ替えることにより、着手の判断と同じタイミングで燃料取替用水ピット補給操作が開始可能なため、こちらのほうがより適切であると判断し、今回見直しを行った。（有効性評価結果には影響のない部分の変更）	第461回ヒアリング 資料5-1『泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 7.1.7 ECCS再循環機能喪失 (SAE717 r.6.0)』 p.7.1.7-34 第461回ヒアリング 資料5-2『泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 7.1.7 ECCS再循環機能喪失 (SAE717-9 r.6.0)』 p.34	
230130-03	2	比較表17ページ) 「保有水の低下が早まる」は時間的に早期なのか、現象としての進行であれば「速い」なのか、説明すること。	R5.1.30	回答済	R5.3.1 ヒアリング	「保有水の低下が早まる」のは現象としての進行が「速い」の意味もあるが、時間的に早期を意図して「早まる」と記載している。	第461回ヒアリング 資料5-1『泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 7.1.7 ECCS再循環機能喪失 (SAE717 r.6.0)』 p.7.1.7-17 第461回ヒアリング 資料5-2『泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 7.1.7 ECCS再循環機能喪失 (SAE717-9 r.6.0)』 p.17	
230130-05	3	比較表7.1.7.7-6) 再循環機能喪失の事故シナリオについて、再循環切替時に水源の切替えには成功するが、ECCSのポンプが故障するとした経緯、背景について整理して説明すること。	R5.1.30	回答済	R5.3.1 ヒアリング	先行PWR同様、再循環機能喪失における故障想定は、具体的な弁等の故障を想定しているものではなく、規制要求（審査ガイド）に対する評価シナリオとして決定論的に低圧注入系の再循環機能が喪失することを仮定しているものです。		
230130-07	4	7.1.7-41) M-RELAP5のコードとしての不確定性について、解析コードの項目で説明すること。	R5.1.30	後日 回答 予定		別途、付録3解析コードでご説明いたします。		2023年5月
230130-08	5	比較表7.1.7.7-6) CCTF試験との比較を4ループ条件で実施していることに対して、3ループに係る考察等があれば記載して説明すること。	R5.1.30	回答済	R5.3.1 ヒアリング	CCTF試験との比較の目的及びCCTF試験が4ループPWRを模擬した試験であることを追記しました。また、3ループにも適用可能な旨、追記しました。	第461回ヒアリング 資料5-1『泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 7.1.7 ECCS再循環機能喪失 (SAE717 r.6.0)』 p.添7.1.7.7-6,7 第461回ヒアリング 資料5-2『泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 7.1.7 ECCS再循環機能喪失 (SAE717-9 r.6.0)』 p.添7.1.7.7-6,7	

*: 検討状況・方針等のみをご説明の場合は、「一部説明」という用語で識別する。